

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和03年11月30日

計画の名称	常陸太田市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和02年度（1年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	常陸太田市													
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）で抽出された大規模盛土造成地について、第二次スクリーニングの計画を作成し、今後の滑動崩落防止対策につなげることで、災害に強い安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)		(R2末)
1	市内における大規模盛土造成地について、その特性を把握し、第二次スクリーニングの優先度を評価する。			
	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地のうち優先度評価を実施した箇所数	0箇所	箇所	54箇所

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	常陸太田 市	直接	常陸太田市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査（54箇所）	常陸太田市	■					3		－
											小計						3		
											合計						3		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合交付金事業の事後報告として常陸太田市で実施	令和3年3月
	公表の方法
	常陸太田市ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（造成年代調査、現地調査、優先度評価）を実施し、第二次スクリーニング計画を公表して住民等への情報を提供することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減に寄与する。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
対象地の第二次スクリーニングを実施し、防災意識の向上を図り、地震等による災害の未然防止や被害の軽減につなげる。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	34		
	最 終 目 標 値	54箇所	土地利用が工業系の個所は除外したため
	最 終 実 績 値	34箇所	